お墓の新区画情報をお届けする web マガジン

MISATOweb

あったらいいなを実現したい。美郷石材です。

2026

文月

July

今月の一枚

メモリアルガーデン調布

甲州街道沿いにありながら、墓域は静かで落ち着いた雰囲気が保たれているメモリアルガーデン調布。樹木葬区画たんぽぽ 2 には、ガラス墓も設置が可能です。使用できるガラスの色は選ぶことができ、写真にあるブルー以外に、グリーンやイエローのガラス墓石もご用意がございます。夏の盛りはガラス墓から一服の清涼感を得ながら、ゆっくりとお墓参りされてはいかがでしょう？

※ご見学は事前予約制 0120-62-3310 美郷石材まで

◇霊園 DATA

■所在地　：東京都調布市上石原１丁目１９－２
■経営主体　：宗教法人 立正寺
■完成総額　：ゆとり墓所：733,200 円より
■施設　：管理事務所、休憩所、駐車場、法要施設　他

石コロム　歴史が変わる？　松本市、弘法山古墳の新発見

『古墳』。古代の権力者のお墓であるこの建造物は、その内部に悠久の時を封じていることから、古代文化を今に伝えるタイムカプセルの役割も担っています。有名なところでは大阪府の仁徳天皇両古墳や、色鮮やかな壁画が発見された高松塚古墳でしょうか。また奈良県にある箸墓古墳は、弥生時代の女王、卑弥呼の墓ではないかという説もあり、今もなお様々な議論を呼んでいます。

そのような歴史ロマンにあふれる古墳。最近、新たな発見が話題を呼んでいます。主役となっているのは長野県松本市にある弘法山古墳。この古墳はもともと、東日本最古の古墳とされていました。信濃毎日新聞によれば、市の再調査によって 3 世紀前半から半ばの物であることが分かったのです。3 世紀前半は、まさに卑弥呼が活躍していたとされる弥生時代です。東日本どころか日本最古級の古墳の可能性も出てきたことになります。弥生時代は九州、近畿地方などの西日本が発展していた印象が強くありますが、そのような時代に長野県でも大きな古墳を造れるだけの豪族が存在したとなれば、東日本でも相応の分化が発展していたのでは、なんて考えてしまいます。

松本市のある松本盆地は、古代の有力氏族である安曇氏が拠点を構えたり、出雲大社の主祭神である大国主大神の息子の建御名方神（タケミナカタ）が、建御雷神（タケミカヅチ）に力比べで負けて逃げたのが諏訪大社であるなど、古代の歴史と深くかかわっている地域です。この新発見で歴史が変わる、なんてことがあったら面白いと思いませんか。

お役立ち情報をいち早くお届け致します。

７月の最新情報

◆メモリアルパーク大磯◆　エターナルガーデン 3、７月 11 日より販売開始！

速報!!　大人気墓所の３期区画販売開始日が決まりました!!

100 年間は管理事務所が責任をもってお墓を管理する、「100 年供養墓所エターナルガーデン」。おかげさまですでに２期墓域の大半も完売となり、新しく３期墓域の造成を進めておりました。この度無事完成し、７月１１日朝９時より、販売開始となります！　良い区画より埋まってゆきますのでご見学はお早めにご検討ください！

【ご見学は事前予約制です。まずはフリーダイヤルまでご連絡ください】0120-62-3310

74.5 万円より

◆川崎清風霊園◆　永代供養付きプラン対象区画が増えました！

墓じまいを霊園にお任せできます

一部区画でのみご利用いただけていた、墓じまいを霊園にお任せできる「永代供養プラン」の対象区画が増えました。オプション費用をお支払い頂くことで、承継が途絶えたのちの墓所撤去及び、永代供養をお任せできます。詳細は弊社担当者へお問い合わせください。

【ご見学は事前予約制です。まずはフリーダイヤルまでご連絡ください】0120-62-3310

お問い合わせは　美郷石材株式会社　0120-62-3310

©missatosekizai.Co.,Ltd.　当冊子内のすべての無断転載・無断使用はご遠慮ください。